

第5回 国際ICT利用研究会全国大会 目次

※(S)は学生発表

	題 目	著 者
A 1	9:00-10:30	座長：保本 正芳（近畿大学）
A1-1	(S)雲画像解析による積乱雲の時空間変化に関する研究	矢作拓仁(立正大)
A1-2	(S)正規化水指数 (NDWI) を利用した河川氾濫の被害把握に関する研究 -平成27年9月関東・東北豪雨を対象として-	菅野太一(立正大)
A1-3	(S)NDVIを用いた四国の森林限界の抽出に関する研究	西村爽(立正大)
A1-4	(S)HIMAWARI-8を用いた斜面温暖帯の季節変化について	吉田一真(立正大)
A1-5	(S)オオカミを再導入した場合のシカとオオカミの個体数変動	小菅悠人, 後藤真太郎(立正大)
A1-6	平成30年7月豪雨に伴う広島周辺の3300ヶ所の崩壊地と地質との関係	中村洋介, 船山莉緒(福島大, 福島市役所)
A2	10:45-12:15	座長：中村洋介（福島大）
A2-1	(S)東京オリンピック会場周辺地域における空間放射線量の把握と評価	今村大聖, 白木洋平(立正大)
A2-2	(S)シカ道がキタサンショウウオの産卵場所に与える影響 - 釧路湿原を対象として -	箭内大輔(立正大)
A2-3	(S)リモートセンシングデータによる農作物の生育ステージのモニタリングに関する研究	長田晃宗(立正大)
A2-4	(S)ドローンの空撮画像を用いたCNNによる水田雑草判別に関する基礎的研究	小谷野郁弥(立正大)
A2-5	(S)ジオインフォマティクスを用いた水稲栽培管理の基礎的研究	佐藤響平(立正大)
A2-6	(S)Raspberry Piと監視システムを用いた農業支援に関する研究	大友拓也, 後藤真太郎(立正大)
A3	15:30-16:45	座長：田中敏幸（慶應大）
A3-1	PARI/GPによるSelf-Dual Codeの生成	永田清(大東文化大)
A3-2	(S)認知症早期発見のためのモーションキャプチャーに基づく歩容追跡及び動作解析	劉哲均, 佐藤礼華, 高見友幸(大阪電気通信大)
A3-3	(S)自動運転技術と安全性について	黒田莉音, 内田夢乃, 森賢太郎, 白川絃大, 井上慶祐(大東文化大)
A3-4	(S)ARの活用と進展	堀江泰弘, 磯崎純也, 齋藤将希, 伊藤滉希, 勝俣侑大(大東文化大)
A3-5	(S)位置情報を活用したサービスの浸透とその危険性	並木愛結, 木川裕(大東文化大, 日本大)
	題 目	著 者
B 1	9:00-10:30	座長：福田真規夫（太成学院大学）
B1-1	オンライン会議における発表時のタイムマネジメントに関する一考察	次郎丸沢(株式会社カンファレンスサービス)
B1-2	(S)グリーンIT	宇野敦, 高橋歩夢, 土屋歩未, 石原優(大東文化大)
B1-3	(S)スポーツ障害予防を目的とした大学スポーツのIT化	加瀬谷広奈(日本大)
B1-4	(S)中国人口政策について	岩間廉(立正大)
B1-5	(S)若者の選挙投票率を上昇させるための提言	馬場史乃(埼玉女子短大)
B1-6	(S)サブスクリプションモデルの展望	中村彩花(日本大)
B2	10:45-12:15	座長：次郎丸沢（株式会社OME）
B2-1	(S)好感度の高いキャラクターの特徴に関する研究	佐藤玲花(立正大)
B2-2	(S)マイナンバーカードの普及状況と課題	吉田祥也, 吉川舞, 金千咲季(大東文化大)
B2-3	(S)CVSにおけるICTを活用した経営の現状と課題	石川桃子(日本大)
B2-4	(S)レジ袋有料化の効果と達成度の考察	小山翔太(立正大)
B2-5	『譜雙』に基づく古代中国盤双六遊戯方法の解析 —— 広州雙陸「不打雙陸」を中心に	木子香, 張超然, 高見友幸(大阪電気通信大)
B2-6	初期平安京の復原再考 ～古代都城の設計思想～	高見友幸(大阪電気通信大学総合情報学部)
B3	15:30-16:45	座長：鎌田光宣（千葉商科大）
B3-1	(S)地震災害時における避難シミュレーション	小穴拓実(立正大)
B3-2	(S)大規模イベントを見据えた適切な外国人救急利用社会の構築	広重友成(日本大)
B3-3	(S)品川区における逃げ地図の利用に関する研究	小林拓矢, 後藤真太郎(立正大)
B3-4	(S)東京都のリサイクル分野におけるSDGsアクション評価モデルの構築	張冰, 後藤真太郎(立正大)
B3-5	(S)大地震・津波における情報伝達の問題と改善策の提案	黄川田玲(立正大)

題 目		著 者
C 1	9:00-10:30	座長：鈴木治郎（信州大）
C1-1	(S)5つの業におけるコロナウイルスの影響と効率性分析	加藤桂,保泉綾音,湯越亮介,丸山大雅,濱野弘喜(大東文化大)
C1-2	(S)コロナ禍における5業界の自己資本利益率分析	三上滉仁,木村蓮蓮,矢島駿,從二凜仁,金子僚汰(大東文化大)
C1-3	(S)今後の日本企業オフィスの在り方についての考察	保谷宇洗(日本大)
C1-4	(S)少子高齢化社会における新型コロナウイルス対策の提言	藤井優希(埼玉女子短大)
C1-5	(S)コロナ禍における業界別効率性分析	山浦祐奈,内海陵,小林裕次郎,須田翔太(大東文化大)
C1-6	(S)インターネット投票を利用した若者の政治離れへのアプローチ	渡邊結衣(日本大)
C2	10:45-12:15	座長：田中雅章（ユマニテク短大）
C2-1	(S)Withコロナで Bluetoothを活用した小規模施設の新しい三密回避	野口円果(日本大)
C2-2	(S)SIRモデルを用いた感染拡大想定について	武部昂平(立正大)
C2-3	(S)高齢期の就労におけるテレワークの効力と有用性	伊藤良浩(日本大)
C2-4	(S)超高齢社会におけるICT技術を浸透させるための提案	根本光,木川裕(大東文化大)
C2-5	(S)ネットスーパーの利用率向上施策について	櫻井翼(日本大)
C2-6	(S)リーグの投げ銭システム導入について	池田賢太(日本大)
C3	15:30-16:45	座長：白木洋平（立正大）
C3-1	(S)高齢者向けの脳トレゲーム企画の適用性に関する研究	田静,廖?貽,劉哲均,佐藤礼華(大阪電気通信大)
C3-2	(S)労働人口減少に対する業務効率化	廣澤綺菜(日本大)
C3-3	(S)ICT技術を活用したストレスマネジメントと課題	林武範(日本大)
C3-4	(S)IoT機器の現在の今後の発展	白川菜々子,市原優香里,板橋拓実,海野航太,松南大介(大東文化大)
C3-5	(S)情報格差が引き起こす高齢者の孤立の現状と今後の提案	菱山佳純(日本大)
題 目		著 者
D 1	9:00-10:30	座長：青木和昭（立正大）
D1-1	学生の意識の違いによるアクティブラーニングの効果	田中雅章(ユマニテク短大)
D1-2	実験実習科目のオンライン授業による教育効果に関する報告	青木和昭(立正大)
D1-3	(S)小学校におけるICT教育による疲労の現状と対策の考察	山屋奈々子(日本大)
D1-4	プログラミングの導入教育に関する提案 ～3D-CGプログラミングの反転授業～	山住富也(名古屋文理大)
D1-5	学生による授業評価アンケートに対する教員のアクションプラン分析	細田貴明(東京都立産業技術大学院大),丸山博之(早稲田大),松尾徳朗,川田誠一(東京都立産業技術大学院大)
D1-6	(S)オンライン授業と対面授業	難波剛司,唐崎淳也,小泉遥都(大東文化大)
D2	10:45-12:15	座長：山住富也（名古屋文理大）
D2-1	(S)VRシステムにおける手術プロセスの3D動画表現	張 勁之,戦 揚,佐藤 礼華(大阪電気通信大)
D2-2	(S)うねりチャート底値買い投資方法による各銘柄別の勝率と適応度	森本聖也(立正大)
D2-3	(S)世界各国での大学時期の調査およびその概要	篠宮学(立正大)
D2-4	(S)大学1年次のタイピング能力と学習時間に係る要因分析	新井愛,藤田菜摘,山下倫範(立正大)
D2-5	(S)日本における電子教材の発達と課題	熊谷純花(日本大)
D2-6	オンライン授業における学生の学習成果について—情報通信ネットワーク論の授業における学生の理解度向上—	竹井潔(聖学院大)
D3	15:30-16:30	座長：木川裕（日本大学）
D3-1	(S)地域による環境意識の違い	石塚悠斗(立正大)
D3-2	EPUB電子書籍を利用した教育コンテンツ作成に関する検討	佐久間貴士(千葉県立保健医療大),小堺光芳(埼玉女子短大),山下倫範(立正大)
D3-3	(S)地域格差がもたらす通信環境格差と平均年収との関係に関する調査	黒澤亮稀(立正大)
D3-4	日本自動車産業の研究開発の取り組みに関するデータ分析	上山俊幸(千葉商科大)
D3-5		

題 目		著 者
P	12:15-13:15 (コアタイム)	座長：佐久間貴士 (千葉県立保健医療大学)
P1	(S)大学生を中心とする求職者と求人主体である企業とのミスマッチに関する研究	横山将也, 遠山正朗(千葉工大)
P2	(S)睡眠が学業成績に及ぼす影響に関する研究	島根彩良, 遠山正朗(千葉工大)
P3	(S)働き方の管理における自主性に関する研究	鈴木杏奈, 遠山正朗(千葉工大)
P4	(S)作業環境がモチベーションおよび作業成績に及ぼす影響に関する研究	石橋燎, 遠山正朗(千葉工大)
P5	(S)ストレスが食事の消費量に与える影響に関する研究	佐久間友貴, 遠山正朗(千葉工大)
P6	(S)人間関係に与える笑顔の影響に関する研究	佐久間将人, 遠山正朗(千葉工大)
P7	(S)テレワークの特徴と継続可能性に関する研究	諫山崇人, 遠山正朗(千葉工大)
基調講演 (14:15-15:15)		発 表 者
DX時代を創造するデザイン思考		木嶋恭一 (大東文化大)